

平成28年8月19日  
産業政策課 国際展開G  
担当者：山出・湊  
TEL：076-225-1509  
内線：4427/4429

## 石川県食文化大使マイケル・ロマーノ氏および米国系バイヤーの 知事表敬について

1. 日程

平成28年8月24日(水)13:00～13:30

2. 場所

知事室

3. 来訪者

マイケル・ロマーノ氏（石川県食文化大使）

ロビン・K・リー氏（「リー・ブロス」社長）

アマー・ケライフィ氏（「ア・マター・オブ・ヘルス」代表）

マイケル・マホニー氏（「アンバサダー・ワイン・アンド・スピリッツ」日本酒担当）

4. 来県目的

県産品の米国輸出を促進するために実施する「米国系バイヤー招へい食品輸出商談会（8月22日～25日）」のため、米国系バイヤーが来県することとなったもの。

マイケル・ロマーノ氏は、食文化大使として県産品のPRに協力するため、米国系バイヤーに同行する。

（添付資料） 来訪者略歴（マイケル・ロマーノ氏およびバイヤー3名）

## 石川県食文化大使

マイケル・ロマーノ氏 (Mr. Michael Romano)

全米 No. 1 のレストランガイド「ザガット・サーベイ NY 版」の人気レストラン部門において、1997年～2002年まで6年連続1位を獲得するなど常に上位にランクインするNYの著名レストラン「ユニオン・スクエア・カフェ (Union Square Cafe)」の共同経営者。1952年生まれ。

シャポン・ファン（フランス）やシェ・マックス（スイス）などの2ツ星、3ツ星レストランで実績を重ねた後、1988年ユニオン・スクエア・カフェに移り、1993年に料理長に就任、またユニオン・スクエア・ホスピタリティ・グループの共同経営者となる。



2001年には、米国で最も権威があり米国料理界のアカデミー賞とも称される「ジェームズ・ベアード・アワード」にて「ニューヨーク・ベスト・シェフ・アワード」を受賞するなど、米国のレストラン業界を牽引するオピニオンリーダー。

2010年(H22)に知事が主催した在NY日本総領事公邸での石川食文化提案会に参加。2012(H24)年9月、知事より「石川県食文化大使」に委嘱。同年10月には米国のレストラン関係者に石川食文化をPRする「石川食文化提案会」の開催、2013年(H25)10月には「県産品を活用したクッキングデモ」を開催するなど、米国市場における県産品の一層の普及と販路拡大の取り組みに積極的に貢献。2015年(H27)には、ニューヨークでの石川の魅力紹介イベント（於ジャパンソサエティー）にて、「米国人から見た石川の食文化の魅力」と題して講演も行った。

「米国系バイヤー招へい食品輸出商談会」への同行は、一昨年、昨年に引き続き3回目。

## ロビン・K・リー氏 「リー・ブロス」社長



リー・ブロス社は、アジア食品の輸入・卸を手掛ける企業としては、全米最大クラス。日本、韓国、中国、東南アジアから食品を輸入しており、取扱アイテム数は4500にも上る。

リー氏は、ニューヨーク大学の経営学を卒業、国際ビジネス&マーケティングの学位を持つ。2009年に同社に入社、2012年より代表を務める。今回のプログラムを通じて、生産者やメーカーと出会い、新しい商品を発掘することを期待している。

## アマー・ケライフィ氏「ア・マター・オブ・ヘルス」代表



ア・マター・オブ・ヘルス社は、ニューヨークのマンハッタンに3店舗のチェーン展開をしている自然・健康食品スーパー。オーガニック、グルテンフリー、Non-GMO（遺伝子組み換え由来原料不使用）といった米国の自然・健康食品のトレンドを意識した商品をそろえている。

ケライフィ氏は5年前に同社に入社し、現在はジェネラル・マネージャーとして全店舗を統括している。これまで他県のバイヤー招へいに参加し、日本産食品を購入した実績もあり、今回の事業では、石川県の商品を深く知ることを楽しみにしている。

## マイケル・マホニー氏「アンバサダー・ワイン・アンド・スピリット」日本酒担当



アンバサダー・ワイン・アンド・スピリット社は、ニューヨークのビジネス街の中心部であるミッドタウンイースト地区に位置するワインやスピリットを扱う酒販店。日本酒の取扱数は200以上で、ニューヨークではトップクラスである。

マホニー氏は、8年以上酒業界に従事し、昨年同社に入社。日本酒とハードサイダー（りんごの発泡酒）を担当している同氏は、「米とりんごの専門家」として高く評価されている。今回の事業を通じて、日本の酒や食文化の知識をさらに深めるとともに、石川の酒の新規開拓できることを期待している。